

平成 22 年度 事業報告

特定非営利活動法人 萩子どもセンター

1. 平成 22 年度 目指したこと

わたしたちがすんでいる地域のすべての子どもたちを育む環境創りをめざす

22 年度のテーマ

「子どもに夢を！たくましく豊かな創造性を」

「子どもに夢を！たくましく豊かな創造性を」は、1977年におやこ劇場が誕生したときからのスローガンです。今までの私たちの歴史を振り返り、行ってきた活動の意味をみつめ、今後の展望を考えたとき、あらためて原点に立ち返り、核になるテーマとして大事にしていきたいと考え、22年度のテーマに掲げました。

(1) これからの会について考えていきましょう。

2011年（平成22年度）3月21日に児童館が開館しました。念願の3・2・1オープン！！今までいた萩子どもセンターから、児童館という日向の場所にやってきました。その運営は市民参加型や民間活力の導入が期待されています。今年度は、あたらしい児童館に会としてどう関わっていくのか、たくさんの話し合いを重ねてきました。私たちの今までの活動を継続していくためにも、「萩子どもセンターとして、児童館の運営に積極的に関わっていこう」という方向で一致しました。オープン初日から春休み期間に子どもたちがきて、思いっきり遊べるよう児童館のレイアウトやたくさんの事業を展開しました。また、前日にみんなで児童館内の掃除をした成果は、子どもたちの笑顔を見ればすぐにわかりました。それをみている大人たちも笑顔になりました。現在、来館者数初日から今日まで1万3千人を超えました。萩子どもセンターに運営を任せてよかったと感じてもらえるように、責任ある運営、子どもたちを中心に人と人をつなげられるコミュニティーの場になるよう会として共有していきましょう。

(2) 素敵な心に残る生の舞台との出会いをつくっていきます。

今年度は、3作品の舞台を秋に観ることができました。生の舞台で、「生まれてからはじめてみる舞台はこれがいい」という作品の出会いもありました。また、大道芸のパフォーマンスは、人をよびこんで楽しませてくれました。参加者の中から舞台にあがられて、父親のパフォーマンスも観ることができました。また、萩市内で人形劇をして活動している中学生を招待して舞台を鑑賞して、最後まで搬出の手伝いもしてくれました。中学生の子どもたちにとって、プロの方との交流はとても有意義な時間になったようです。子どもたちの笑顔もみられて、大人も元気になりました。

(3) さまざまな体験活動を通して、子ども達に自ら考える力、判断する力、行動する力、そして、子どもも大人も互いに協力しあっていきましょう。

ピヨピヨの会、ストリートダンス、サマーキャンプ、竹でうちわをつくろう、こどもまつり～秋の巻～、～春の巻～子どもたちが本来持っている、創造力、発想力、生命力を信じて、活動の1つひとつが有意義な体験、経験となるよう地域と連携をすすめました。中でも、こどもまつりのシーバルクは萩市内で、はじめて行われました。子どもたちがシーバルクで遊びきったあと事業としてあいさつをするのではなく、遊んだまま帰れるよう配慮をされたやり方にスタッフ一同感銘しました。多数のボランティアの協力をいただき、今後の活躍が楽しみです。

2. 事業の実施に係る事項

(1) 特定非営利活動萩子どもセンターにかかる事業

事業名	事業内容	実施日 時	実施場所	受益対象者の 範囲及び 人数
舞台鑑賞事業	舞台鑑賞 ● 劇団のはな「ちいちにんにん」 1. かぼのあかちゃん 2. むしゃくしゃくん 3. くねくね 4. わたしのおじいちゃん 5. いたいのいたいのとんでいけ 小さい子どものための人形劇集は初めてみる作品には、とてもいい劇でした。ワークショップも顔写真を撮って指人形を作成して喜ばれました。たくさんの小さい子どもたちに見てほしい作品でしたが、参加者の声かけの取り組みができませんでした。参加者が少なくて残念でした。 ● 人形劇団クラルテ「おひさま劇場」 「へびくんのさんぽ」 「おまえうまそうだな」 映画でも上映される作品だったので、人気でした。たくさんの方が生の舞台を見て感動しました。萩市立萩東中学校の生徒が、搬出を手伝ったり人形劇のアドバイスを受けてりました。公演後、人形劇団クラルテと懇親会をして盛り上がりました。	12月18日 (土) 13:30~ 15:00	萩市総合福祉センター	22人
		11月4日 (木) 18:45~ 20:00	萩市民館小ホール	76人
子どもの諸活動支援事業	● サマーキャンプ 子どもを対象にキャンプを企画、実施。カヌーに乗る体験をしたり、子どもたちが材料を購入して料理を作ったりしました。肝試しなど企画をたて異年齢の交流もして楽しめました。	8月23・24日 (月・火)	川上温泉前キャンプ場	14人
		● ど〜っぷり！萩の竹づくり 竹でうちわをつくろう 山口県民活動きらめき財団助成事業 山口福祉文化大学の協賛をいただき取り組みました。竹を切るところからうちわを作るまでの、ひとつひとつの工程はとても手間と時間がかかる作業でしたが、その分完成した感動は何倍にもなり、家に飾るといっていた子どももいました。 大人向けにはランプシェードづくりを実施し、実用性を兼ねた自然体験を実施しました。悪戦苦闘しながら作っている姿は、童心に返ったように楽しそうな様子でした。 萩の地域資源の竹を知り、自然との共生が肌で学ぶことができた有意義な取り組みでした。	6月6日 (日) 7月25日 (日) 8月22日 (日) 11月28日 (日)	山口福祉文化大学

	<p>● ストリートダンス</p> <p>今年度は高校背不在での夜の活動となりましたが、小学生が入会し、新たな気持ちで発足当初からのレイコ先生振り付けによるダンスナンバーを掘り起こし、楽しく踊ることができました。8月3日の夏祭りには、OB・OGによるダンスなど、多彩なダンスナンバーを披露することができ、とてもよかったと思えました。子どもの居場所づくりとして、参加者の交流の場となりました。</p> <p>7月 田町商店街土曜夜市 8月 夏まつり 11月 萩ふるさとまつり 12月 田町商店街クリスマスイベント</p>	週1回 水曜日	田町商店街 JOY201	50回 285人
	<p>● こどもまつり</p> <p>山口県健康福祉部こども未来課助成事業</p> <p>・秋の巻 ～田町まるごとYOU・友・遊～ 大道芸「トムのサーカスワークショップ」田町アーケード内JOY201開催は、オープニングでの人集めに大活躍でした。午後2時30分からの舞台もトムさんのパフォーマンスを見たいと、60枚のチケットに招待客、会員さん合わせて112人が集結して、サーカスを楽しみました。オープニングでは、バンブーオーケストラ竹音さんの生演奏がありました。田町商店街で、ダンボール遊びなど、高校生、大学生ボランティアが活躍してくれました。萩東中学校の人形劇も好評でした。コマ、竹とんぼ、竹ぼっくり、紙芝居などで遊びきりました。</p> <p>・春の巻 ～シーバルクで遊ぼう～ 児童館で3月20日(日)午後2時からボランティアと一緒にシーバルクについて教えてもらいました。当日、中央公園でやる予定をしていますが、雨天のため体育館で開催しました。「シーバルク」は、萩市で初めての実施になりました。空気のトンネル、テトラ、大座布団など、幼児から大人まで多くの方が参加して遊びきりました。中でも、風船はどんな遊び方があるのか課題がだされて、子どもたちに大人気でした。ボランティアスタッフが前日準備を含め、当日も大活躍でした。</p>	10月24日 (日) 3月21日 (月・祝)	田町商店街 (雨天) 明倫小学校 体育館 (雨天)	950人 500人 450人
子育て支援事業	<p>● ピヨピヨの会</p> <p>0歳児から未就園児までの親子を対象に遊びの広場、学習会、交流会の場を提供しました。今年度は、萩元気食の方に、萩の郷土料理、押し寿司といとこ煮を調理して食べました。子どもが団子を作ったりして参加し、手作りのおいしさに親子で満足されていました。</p>	毎月第1・3 木曜日 10:00～ 11:30	萩市総合福祉センター ほか	20回 206世帯

<p>子どもと文化に関する活動支援事業</p>	<p>● おはなしやまんば（お話の会） 今年度は、ストーリーテリング、絵本の読み聞かせなどをしました。昔話や童話の世界を語ることで本の世界を大人から子どもに伝えることができました。</p>	<p>毎月 第3月曜日 9:30 ～12:00</p>	<p>萩市中央 公民館</p>	<p>4人</p>
<p>子どもと文化に関する活動広報事業</p>	<p>● 子どもと文化に関する活動の紹介、広報活動 チラシ、パンフレットの作成。ニュースを発行して、会の活動状況を協力会員や賛助会員に伝えました。</p>	<p>Friendos発行</p>		
<p>子どもの権利条約推進事業</p>	<p>ニュースなどで広報、啓発。子どもの権利条約を推進することは、十分な啓発活動の取り組みができませんでした。</p>	<p>おやこニュース発行</p>		<p>発行8回</p>
<p>その他</p>	<p>他団体との協働</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 田町こい・鯉まつり協力 ・ 田町土曜夜市協力 ・ 萩夏まつり 実行委員 ・ 田町七夕まつり協力 ・ わんぱく広場 実行委員 ・ ふるさとまつり協力 ・ 萩青年の家ジャンケン大会協力 ・ 田町クリスマスイベント協力 ・ 結まつり パネル出展参加 <p>事務所がある田町商店街のイベントや市の行事などにストリートダンスやスタッフ協力、または実行委員として積極的に参加しました。 これからも、さまざまな他団体の皆さんと一緒に地域の文化向上のために力をあわせていきます。</p>	<p>5月5日 7月3日 10月24日 8月3日 8月6日7日 10月17日 11月13日 12月17日 12月23日 3月12日</p>		

平成22年度 児童館運営受託事業報告

事業報告

事業名	事業内容及び感想	実施日時	実施場所	参加人数
バルーンアート	松田美由紀さんを講師にむかえ、風船をつかい、動物や花など思い思いのものを作り遊ぶ。 ・大勢の参加者でゆうぎ室は常に満員だった。 ・幼児・小学生・保護者に大盛況だった。	3月21日 (月・祝) 13:00~ 16:00	ゆうぎ室	約400人
絵画展	「ぼくの夢、私の夢」という題材で市内保育園・幼稚園の年長児の絵画を展示。	3月21日 ~31日	創作活動・多目的室及び集会室	掲載枚数 350枚
館内スタンプラリー	「児童館を知ってもらおう！」をテーマに各部屋に児童館に関するクイズを掲示。クイズに答えながら児童館を巡る。 ・幼児から高校生まで幅広い年齢の子どもが多数参加した。	3月21日 ~31日	児童館全館	約343人
おもしろ科学教室	長州科楽維新プロジェクトの一環として「低温のふしぎ体験 in 萩」を実施。液体窒素を使った超低温の冷たい世界を実感する実験などを行う。 ・とてもわかりやすく、楽しかった。また、やってみたいという参加者の声が多かった。	3月26日 (土) 13:00~ 15:00	創作活動・多目的室及び集会室	子ども32 保護者14 合計46人
パネルシアター他	手遊び、絵本、紙芝居、パネルシアター、影絵といろいろな手法でお話の世界を楽しみ、子どもの感性を高める。 ・どの話にも興味をもち、幼児も最後までよく聞いていた。	3月27日 (日) 13:30~ 14:30	創作活動・多目的室及び集会室	約40人
携帯ホワイトボードづくり	聴覚障がい者用の携帯ホワイトボードをつくる。作成したものは全国障がい者スポーツ大会山口大会において配布使用する予定。 「ほっとすぺーす」との共催。 ・高校生など幅広い参加があり好評だった。	3月28日 (月) 10:00~ 15:00	創作活動・多目的室及び集会室	30人

決算報告

収入の部

項 目	予算額	決算額	差額	備考
児童館運営委託料	1,295,958	1,253,217	42,741	

支出の部

項 目	予算額	決算額	差額	備考
人 件 費	1,131,158	925,319	205,839	職員賃金・法定福利費
経 費	164,800	327,898	△163,098	旅費交通費・消耗品費・保健衛生費
支 出 計	1,295,958	1,253,217	42,741	